

「ミスコミュニケーションへの対応戦略のモデル化と予測」

山形大学 大学院理工学研究科 井上 雅史

本研究テーマは、人の対話に学んで対話システムを改善しようとする研究の一部をなすものです。

ミスコミュニケーションとは、対話が上手く進まなかったり、誤解が生じてしまったり、感情的な行き違いが現れたりする状況のことです。

対話を進めていく上では、不明な点やおかしな点を指摘し、ミスコミュニケーションを修正することが必要ですが、対話を円滑にする上では常に修正をするべきではなく、何ごともなかったかのように回避することも必要です。

この修正と回避の戦略的な切り替えが、今後の対話システムに求められる課題の一つであると考えています。そこで、対話の専門家であるカウンセラーによる対話から、修正と回避の戦略がどのように用いられているかのモデルを作成することを目指します。